

取組課題1 医療機能の充実・強化

取組項目(5) その他医療提供体制の強化

① 精神科救急医療の強化

〔計画 記載ページ P.28〕

精神科救急医療基幹病院としての精神科救急患者（措置入院や医療保護入院など）の受入れ、更には精神科病床を有する総合病院としての精神疾患を有する身体合併症患者の受入れをより円滑に行うため、受入体制の強化を進めます。

<取組内容>

令和元年度の主な取組内容

- ① 県精神科救急体制に対応するための県応需病床2床の円滑な運営
- ② 救急応需に必要な精神保健指定医、精神保健福祉士の確保
- ③ 総合病院精神科の役割として精神疾患を有する身体合併症患者の受入れの実施（病病連携、院内他科連携）

※平成28～令和元年度の目標値は目安として設定

<成果指標>

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
精神科救急患者受入数（三次及び二次のみ）	目標値			27人	27人	28人	28人	29人以上
	実績値	26人	33人	27人	22人	25人	17人	
	評価			3	5	5	5	
精神科救急応需病床（2床）における平均在院日数	目標値			17.0日	17.0日	17.0日	17.0日	17.0日以下
	実績値	16.8日	14.1日	21.9日	18.0日	20.4日	20.7日	
	評価			5	4	5	5	



<自己評価>

成果指標などの状況と成果の分析、今後の方向性	令和元年度の達成度
<ul style="list-style-type: none"> <li>精神科救急患者受入数については、4縣市協調体制の精神科救急システムを経由した入院であるため、当院でコントロールができるものではありませんが、前年度より減少し、目標値に達していません。</li> <li>今後も患者の受入れが円滑にできるよう運用を続け、病病連携の促進、県精神科救急体制との調整等を進めていきます。</li> <li>精神科救急応需病床における平均在院日数は、精神疾患を有する身体合併症、発達障害、知的障害、認知症等患者の後方移送が遅れたことなどから、目標達成には至りませんでした。</li> <li>しかしながら、神奈川県精神科救急医療システムの中で、基幹病院としての役割を果たすため、医療人材の安定的な確保等に取り組み、精神疾患を有する身体合併症患者の受入れを実施します。</li> <li>今後も、救急体制が円滑に行えるよう、県及び他政令指定都市に協力していきます。</li> </ul>	<p><b>E</b> 目標を大きく下回った</p>

## 取組進捗状況管理シート

## &lt;具体的な取組&gt;

●は、主な取組として「市立病院中期経営計画2016-2020」に記載されているもの。

		<平成26年度>	<平成27年度>	<平成28年度>	<平成29年度>	<平成30年度>	<令和元年度>	<令和2年度>
●精神科医師の安定的な確保 【精神科医師数】	目標値			6名	6名	6名	6名	6名
	実績値	8名	6名	8名	7名	6名	7名	
●精神科医師の安定的な確保 【精神保健指定医数】	目標値			3名	3名	3名	3名	3名
	実績値	3名	4名	3名	3名	3名	3名	
●精神保健福祉士の確保・増員	目標値	※定数は2名		2名	2名	2名	2名	2名
	実績値	1名	1名	2名	2名	3名	3名	
●関係局検討会への参加	目標値			参加	参加	参加	参加	参加
	実績値	参加	参加	参加	参加	参加	参加	